

# 新年度のスタートに際して

今年度の学校経営構想をお話する前に

2018.04.02

No.01

校長 渡邊 幸二

## 「学校」として備えるべきこと 行うべきこと

### 安全・安心

### 信 頼

#### (1) 安全・安心な学校(=最優先に)

全ての教育活動において、一番先に考えられるべきことは「安全・安心」です。それが脅かされるような教育活動を行うべきではないし、教育環境も見直す必要があります。特に、「これまでやってきたから……」という発想には往々にして危険がはらんでいます。それはかなり危険なことかもしれません。それは傍から見ると「体罰」かもしれません。どうか子どもが笑顔で「学校大好き!」って言えるあたたかな学級づくり、教育活動づくりをお願いします。

もちろん、子どもたち自らが安全管理・自己管理できる力をつけられるようにすることも必要です。

#### (2) 信頼される学校(実は最大の危機未然防止策)

信頼は元々あるものではありません。また、信頼を築くことはとてもたいへんな道のりを必要としますが、崩れるのは一瞬です。

その大切さを案外私たちはわかっていないのかもしれませんが、「信頼」を商業的に言うと「信用」ということになるでしょう。ある物を買うとします。まったく同じ物、例えば同じ成分のあるジェネリック薬品AとBがあったとします。まったく同じですから同じ値段であればどちらを買ってもいいわけです。しかし、Aという薬は非常に研究熱心な薬品会社が作り、Bという薬は最近何かと問題や不祥事で話題になっている会社を作ったとしたらどうですか。そういう情報を知っていたら、私たちは絶対にAを選択し、Bには手を出さないでしょう。それが会社に対する「信用」、すなわち「信頼」です。

では、私たちが重きを置くべき学校の「信頼」とはどんな姿をしているか。保護者や地域の方などは、何を手がかりに私たちを信頼してくれるのか、逆に失うのか。



## 「浜田小学校」の姿

### (3) 浜田小とは？

### (4) 「チーム浜田」の意味 ～職員としてのスタンス～

#### ◆3部体制ですが……

どうしても「縦割り」での取り組みになりがちですが

例) 自分たちの生活は自分たちで創る

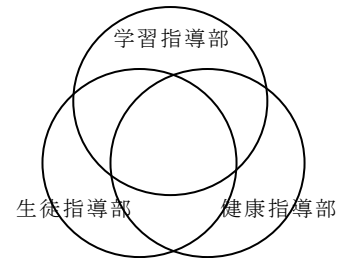
↓と言っても

部をまたがる提案も多くなりそう

※必要があればプロジェクトチームを立ち上げて

※部長同士 + 教務や教頭先生も入れて

チャレンジしていきたい



#### ◆チームプレーの基本 ～我々は組織人です～

「浜田小」という組織のための人

自分さえ(部、学年、学級…)良ければ……

自分がやりたいことだけでできれば……

組織としての動きとは言わない

互いを悪い色眼鏡で見ない(無くて七癖 互いに粗を探せば何ぼでも)

子どもを見るときも同じ……良いイメージで見ること = 先生方も同じ

ねらいは何か!? → より良い子どもに育てること

足を引っ張り合っているような民度の低い環境では育たない

すがすがしいフェアプレーで優勝をめざしましょう！

↳ 優勝するために、時には厳しいことも言い合えるチームに

#### ◆ワークライフバランス

「仕事第一主義」……家族にあきれられます

「家庭第一主義」……チームメイトにあきれられます

大切なのはバランス

自分をマネジメントできること 寝る時間、健康、体重、酒量……

ですから 休むことを「よし」とする社会、組織でありたい

リフレッシュしなければ……充電機だって能力が100%発揮できない

みなさんご自身やご家族の幸せを最優先する経営をします。何かありましたら遠慮なくご相談ください。